

第1号議案

平成24年度 事業報告書

特定非営利活動法人

せき・まちづくり NPO ふうめらん

1. 事業実施の概略

特定非営利活動法人せき・まちづくり NPO ふうめらんは、法人第6期となる今年度、フリーマガジン事業、関市市民活動センター運営受託、多世代憩いの広場でらっこ事業の3つを柱に事業を行った。今年度は、より合併地域への取組みも増えて来た。てらっこでは、武芸川地域、上之保地域に広がり、市民活動センターでは、地域委員会のアドバイザーとして上之保地域、武儀地域等に関わる事ができた。

当団体の6年の活動により、「まちづくりの駆け込み寺」としての役割を担えつつあると感じる。市民活動センターを中心に、地域づくりに関する相談が多数寄せられるようになり、具体的な事業へ展開していくこともあった。今後も、市民、行政、企業から「関のまちづくりのことはふうめらんに相談すればよい」と言ってもらえる存在を目指していきたい。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 関の魅力発掘・発信事業

①関・再発見フリーマガジンふうめらん発行事業

目的	関の魅力に関の人に知ってもらい、関を好きな人を増やす。
内容	ふうめらん第29号～34号を発刊 【媒体概要】 版型：B5 中綴じ 編成：カラー・特色1色混合 24頁 部数：20,000部 刊行：隔月（6月、8月、10月、12月、2月、4月発行） 【コンセプト】 ・市民を巻き込む体験型フリーマガジン（魅力を体感できる仕組みづくり） ・単なるクーポンマガジンではない（広告は全体の4割以下で読んで楽しく） ・作り手が楽しむ、顔の見える雑誌
実績	【発信した魅力】 第29号：関のおっさま特集 第30号：国体非公式ガイド特集 第31号：地場スーパー特集 第32号：関の20年前特集 第33号：関の長生き企業特集 第34号：関の紙媒体特集 【同時開催したイベント】 34号：豆本づくり（関の紙媒体特集） 【配布】 中日新聞販売店様が配布に協力

②関市非公式キャラクターぶうによる魅力発信事業

目的	きぐるみ「ぶう」によって、関の魅力を市民や市外の人へ伝える。
内容	「ぶう」がイベント会場やショッピングセンターに出向き、ぶうめらんのPRや関の魅力を伝える活動を行った。今年度は、12月に「ひきこもり宣言」を行い、関市の中のみで活動することとした。
実績	<p>【関市PTAあいさつ運動応援キャラクターに就任】 5月8日旭ヶ丘小学校 あいさつ運動</p> <p>【長良川鉄道乗車】 6月～2月 月に1回長良川鉄道の列車へ乗車</p> <p>【出演イベント】 6月30日 ぶうのお誕生日会@長良川鉄道関駅 10月23日 彦根ゆるキャラサミット@彦根市 12月1日 ぶうといく長良川鉄道車庫見学&ナガ鉄昭和レトロを探す旅 12月15日 ゆるきゃらクリスマス@岐阜市 12月23日、24日 高山クリスマスイベント@高山 4月20日 関まつり</p> <p>【ぶうグッズ】 ギザギザハサミ、がま口、子供用キッチンバサミ、ステッカー、シール、スプーン、フォーク、コップ、あみぐるみ、トンボ玉ストラップ、羊毛ストラップ、ぶうパン、ぶうの陶器スプーン、缶バッジ</p>

③多世代憩いの広場『てらっこ』事業

目的	古くから市民に愛されてきたお寺を活用し、地域（お年寄りも・父親も）で子育てを支える場づくりを行う
日時	<p>関善光寺：毎週火曜日、金曜日に開館</p> <p>武芸川（恵利寺）：毎週水曜日</p> <p>上之保（明光寺等）：毎週木曜日</p>
内容	<p>平成24年度住友生命未来を強くする子育て未来賞を授賞</p> <p>■ 通常の開館日は、ばあば、ママ、責任者の3人の体制でお迎え。</p> <p>・「多世代型のひろばづくり」を関善光寺、武芸川恵利寺、上之保川合白山神社社務所、上之保明光寺にて実施し、古くから地域の人に愛されているお寺や神社を、子育てママの居場所として活用した。</p> <p>・てらっこ事業には、地域のお年寄り「ばあば」スタッフが参加し、お年寄りと子ども及び子育て中の母親との交流の場とした。</p> <p>■ 参加人数</p> <p>関善光寺 延べ1549人</p> <p>武芸川 延べ675人</p> <p>上之保 延べ388人</p> <p>■ イベント</p>

(3)人材育成・コンサル事業

① ソーシャルビジネス支援セミナー関・多治見会場実施

目的	関市においてソーシャルビジネスに取り組む人たちを増やす
内容	<p>本事業は、岐阜県よりNPO法人G-netが受託した事業である。その事業のうち関・多治見会場を当団体が受け持つこととなった。</p> <p>関市において「ソーシャルビジネス」とつくセミナーが行われるのは初めてであり、大変意義深いことと考える。</p> <p>【第1回】 日時：12月8日（土）9:00～16:20 場所：関市総合福祉会館 内容： ○ 地域における行政から見た中間支援への期待（尾関健治 関市長） ○ おさえるべきソーシャルビジネスの視点（国保祥子 静岡県立大学経営学部経営情報学科助教）</p> <p>【第2回】 日時：12月9日（日）9:00～16:20 場所：多治見総合福祉センター 内容： ○ 岐阜県内における中間支援期間の現状と課題（原美智子 ぎふNPOセンター専務理事） ○ 中間支援期間に求められる財務諸表の読み方（中尾さゆり NPO法人ボランティアネイバーズ事業部長） ○ ソーシャルビジネスの事例研究（今村久美 NPOカタリバ）</p> <p>【第3回】 日時：12月15日（土）9:00～16:20 場所：関市総合福祉会館 内容： ○ 共感と協力を引き出す事例研究（毛受芳高アスパン教育基金代表理） ○ 共感と協力を引き出すコミュニケーション（北村隆幸NPO法人ふうめらん） ○ 共感と協力引き出す事例研究（北川雄史いぶき福祉会第2伊吹施設長）</p> <p>【第4回】 日時：12月16日（日）9:00～16:20 場所：多治見総合福祉センター 内容：中間支援機関概説（川北秀人 IHHOE代表）</p>
実績	のべ69名が参加

(4)関におけるまちづくり団体同士の連携推進をする事業

① 関市市民活動センター運営受託

目的	市民活動・地域活動のサポートによって市民の力を醸成することで、行政・企業・NPOの3つのセクターが協力したまちづくりの土壌の醸成をしていく。																																																																								
内容	<p><運営方針4つの柱></p> <p>① 市民活動・ボランティアに対する、関市民へのすそ野を広げる</p> <p>② NPO法人だけではなく、自治会町内会等、地域活動もサポートし、地域型コミュニティ、テーマ型コミュニティが協働して地域社会の活性化を目指す</p> <p>③ 既存のボランティア活動支援との協働、行政・企業との協働支援</p> <p>④ センターへ人が集まる仕組みをつくる</p> <p>1. 市民活動にかかる情報の収集、提供に関する業務</p> <p>1) 関市内の市民活動団体の登録業務</p> <p>2) ホームページの充実</p> <p>3) 企業の市民活動応援団</p> <p>2. 相談業務</p> <p>3. 市民活動に係る調査研究及び普及啓発に関する業務</p> <p>1) 市民活動センター便りの発行</p> <p>2) 市民活動サロンの実施</p> <p>3) 自治会へのNPO普及活動</p> <p>4. 市民活動に係る人材育成、研修、交流に関する業務</p> <p>1) 市民活動の講座</p>																																																																								
実績	<p>【センター利用状況】</p> <table border="1" data-bbox="395 1066 1337 1189"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場数</td> <td>278人</td> <td>220人</td> <td>273人</td> <td>355人</td> <td>277人</td> <td>263人</td> </tr> <tr> <td>備品利用</td> <td>112</td> <td>72</td> <td>99</td> <td>60</td> <td>82</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="395 1216 1337 1339"> <thead> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場数</td> <td>270人</td> <td>299人</td> <td>208人</td> <td>208人</td> <td>243人</td> <td>281人</td> </tr> <tr> <td>備品利用</td> <td>117</td> <td>145</td> <td>94</td> <td>96</td> <td>81</td> <td>101</td> </tr> </tbody> </table> <p>【センター登録団体】 122団体（5月31日）現在</p> <p>【相談件数（平成23年4月～平成24年3月）】</p> <table border="1" data-bbox="395 1630 1337 1715"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談数</td> <td>13団体</td> <td>18団体</td> <td>16団体</td> <td>13団体</td> <td>11団体</td> <td>14団体</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="395 1742 1337 1827"> <thead> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談数</td> <td>13団体</td> <td>13団体</td> <td>10団体</td> <td>19団体</td> <td>16団体</td> <td>26団体</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="405 1883 1337 1957"> <tr> <td>概要</td> <td>市民活動団体、活動を始めたい個人に対する総合的な相談を行った。</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	来場数	278人	220人	273人	355人	277人	263人	備品利用	112	72	99	60	82	109		10月	11月	12月	1月	2月	3月	来場数	270人	299人	208人	208人	243人	281人	備品利用	117	145	94	96	81	101		4月	5月	6月	7月	8月	9月	相談数	13団体	18団体	16団体	13団体	11団体	14団体		10月	11月	12月	1月	2月	3月	相談数	13団体	13団体	10団体	19団体	16団体	26団体	概要	市民活動団体、活動を始めたい個人に対する総合的な相談を行った。
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																			
来場数	278人	220人	273人	355人	277人	263人																																																																			
備品利用	112	72	99	60	82	109																																																																			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																			
来場数	270人	299人	208人	208人	243人	281人																																																																			
備品利用	117	145	94	96	81	101																																																																			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																			
相談数	13団体	18団体	16団体	13団体	11団体	14団体																																																																			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																			
相談数	13団体	13団体	10団体	19団体	16団体	26団体																																																																			
概要	市民活動団体、活動を始めたい個人に対する総合的な相談を行った。																																																																								

	<p>※本との出会いセットプレゼント</p> <p>①飲料1本 ②一口お菓子 ③ペーパーナフキン ④付箋1枚 ⑤エカおすすめ文庫1冊プレゼント</p> <p>■古本販売の実施</p> <p>別項1) 委託販売について ご自身で値段を決めていただきます。その値段に納得された人が購入します。売上金のお渡しは、直接手渡しまたは口座振込になります(売上金の3割が Book eka 手数料)。</p> <p>別項2) 本棚プロデューサーについて 本棚1棚の担当をお任せし、テーマを自由に決めて、そのテーマに合う本を並べて頂きます。本の追加や入れ替えなど自由に行なっていただき、魅力的な陳列をお願いします。</p> <p>■本と人をつなぐイベント「おんさったデイ」の実施 毎月どこかの土曜日に実施。</p>
目標	<p>1日平均10名の来店 月間売上げ 150,000円 本のイベントの毎月開催</p>

(3) 関におけるまちづくり団体同士の連携推進をする事業

① 関市市民活動センターの運営受託

目的	市民活動・地域活動のサポートによって市民の力を醸成することで、行政・企業・NPOの3つのセクターが協力したまちづくりの土壌の醸成をしていく
内容	<p><運営方針4つの柱></p> <p>① 市民活動・ボランティアに対する、関市民へのすそ野を広げる ② NPO法人だけではなく、自治会町内会等、地域活動もサポートし、地域型コミュニティ、テーマ型コミュニティが協働して地域社会の活性化を目指す ③ 既存のボランティア活動支援との協働、行政・企業との協働支援 ④ センターへ人が集まる仕組みをつくる</p> <p><平成25年度重点目標></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域組織が地域の課題解決できる団体となること 2. 市内ボランティア・市民活動の情報を共有し連携体制を構築する 3. 市民協働サポート。行政と市民との協働を促進する
目標	市民活動センターと協働により成功した活動が3件生まれる 相談件数が1日平均3件

<p>主な相談内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金獲得について、助成金申請書アドバイスについて ・NPO 法人の新規事業について ・NPO 法人の設立相談 ・新たなボランティアを始めたい ・団体の組織運営について ・イベントや活動の広報 PR について等 ・こんな人を紹介してほしい ・団体の事業展開について
<p>【イベント・講座の開催】</p> <p>■週末プチイベントの開催 合計 14 回開催 述べ参加人数 162 名</p> <p>【地域団体サポート】 NPO 法人だけではなく、地域のまちづくり委員会等、地域の団体を積極的にサポートしていくことで、地域の課題は地域で解決するまちをつくる。</p> <p>【まちづくり市民会議】 関市のまちづくり施策について、市民が自ら考える「関市まちづくり市民会議」を開催。 “日本一しあわせなまち、関市” を市民の手でつくるため、関市の現状を学びながら、課題を見つけ、その解決方法などを考える。</p> <p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 関市の課題を見つけ出します。(検討テーマの決定) ② 課題を解決する方法を考えます。(政策検討) ③ 報告書を作成し、発表します。(政策提言) <p>【委員構成】 まちづくり市民会議委員は、全員公募による市民で構成。委員は 30 人(第一期：男性 27 人、女性 3 人 年齢 20～73 歳)で、任期は、9 月 11 日から平成 25 年 9 月 30 日までの約 1 年間。以後、1 年を任期で新たな委員募集を行う。</p>	

法人名:

特定非営利活動法人せき・まちづくりNPOぶうめらん

第2号議案

活動計算書

2012年 6月 1日 ~ 2013年 5月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
企業正会員受取会費	1,399,895	
企業賛助会員受取会費	509,895	
市民正会員受取会費	30,000	
市民賛助会員受取会費	36,000	1,975,790
2. 受取寄付金		
受取寄付金	55,101	55,101
3. 事業収益		
フリーマガジン事業収益	4,142,945	
調査研究・政策提言事業収入		
人材育成・コンサル事業収入	500,000	
市民活動センター事業収益	5,748,832	
ぶうグッズ販売・出演料	30,961	
てらっこ	6,192,428	16,615,166
4. その他収益		
補助金収入	564,000	
受取利息	362	
雑収入	384,595	948,957
経常収益計		19,595,014
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	8,170,389	
人件費計	8,170,389	
(2) その他経費		
会議費	3,000	
地代家賃	376,000	
賃借料	177,310	
消耗品費	575,484	
通信運搬費	251,682	
旅費交通費	245,462	
新聞図書費	47,689	
印刷製本費	3,536,563	
外注費	996,504	
事業支出	198,498	
諸謝金	102,320	
諸会費	5,000	
水道光熱費	135,412	
雑費	6,000	
材料費	182,380	
その他経費計	6,843,584	
事業費計		15,013,973
2. 管理費		
(1) 人件費		
給与手当	118,078	

法定福利費	1,001,464		
人件費計	1,119,542		
(2)その他経費			
通信費	198,280		
水道光熱費	130,779		
旅費交通費	338,344		
研修費	31,671		
会議費	143,710		
事務用消耗品費	224,076		
備品消耗品費	47,843		
新聞図書費	55,788		
印刷 経費	7,000		
修繕費	392,594		
地代家賃	585,000		
保険料	245,302		
租税公課	126,902		
諸会費	70,580		
リース料	2,520		
支払手数料	42,380		
雑費	90,500		
福利厚生費	8,000		
その他経費計	2,741,269		
管理費計		3,860,811	
経常費用計			18,877
当期正味財産増減額			72
前期繰越正味財産額			47
次期繰越正味財産額			1,197

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日NPO法人会計基準協議会公表)によっています。

同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	ボランティア事業	市民活動センター	その他事業	人材育成(SB)	活動	事業費計
(1) 人件費						
給料手当	798,098	3,874,588	3,497,703	-	-	8,170,389
人件費計	798,098	3,874,588	3,497,703	0	0	8,170,389
(2) その他経費						
会議費	3000					3,000
地代家賃			376,000			376,000
賃借料		151432		25,878		177,310
消耗品費		150950	368074		56460	575,484
通信運搬費	142240	109442				251,682
旅費交通費	26000	97622	121,340		500	245,462
新聞図書費		47689				47,689
印刷製本費	3245250	289013	2300			3,536,563
外注費	604475	92029	250000	50000		996,504
事業支出	16586	103000	39953		38,959	198,498
諸謝金	31000	31320	20,000		20000	102,320
諸会費	5000					5,000
研修費						0
水道光熱費		101,657	33755			135,412
材料費			182380			182,380
雑費			6000			6,000
振込手数料		3,545	735			4,280
その他経費計	4,073,551	1,177,699	1,400,537	75,878	115,919	6,843,584
事業費計	4,871,649	5,052,287	4,898,240	75,878	115,919	15,013,973

3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減価償却	期首取得価額	期末取得価額
デジタルカメラ	1		0	1	1
関市非公式キャラクターぶら	1		0	1	1
合 計	2	0	0	2	2

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

(単位：円)

特非) せき・まちづくりNPOふうめらん
 全社

平成25年 5月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金

事務所

11,470

市民活動センター

9,298

普通預金

関信用金庫本店

4,655,709

ゆうちょ銀行

148,690

セ関信用金庫本店

297,211

茶屋関信用金庫本店

331,897

現金・預金計

5,454,275

(売上債権)

未収金

248,000

売上債権計

248,000

流動資産合計

5,702,275

【固定資産】

(有形固定資産)

什器備品

2

有形固定資産計

2

固定資産合計

2

資産の部 合計

5,702,277

《負債の部》

【流動負債】

未払金

230,000

前受金

助成金

4,280,835

流動負債計

4,510,835

負債の部 合計

4,510,835

正味財産

1,191,442

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

(単位：円)

特非) せき・まちづくりNPOぶうめらん
 全社

平成25年 5月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	230,000
現 金	20,768	前 受 金	4,280,835
普通 預金	5,433,507	流動負債 計	4,510,835
現金・預金 計	5,454,275	負債の部合計	4,510,835
(売上債権)		正味財産の部	
未 収 金	248,000	【正味財産】	
売上債権 計	248,000	正味 財産	1,191,442
流動資産合計	5,702,275	(うち当期正味財産増加額)	720,230
【固定資産】		正味財産 計	1,191,442
(有形固定資産)		正味財産の部合計	1,191,442
什器 備品	2		
有形固定資産 計	2		
固定資産合計	2		
資産の部合計	5,702,277	負債・正味財産の部合計	5,702,277